

住民発！

南沢見地区小地域福祉活動第一次計画



南沢見地区のつながりプラン
2018～2022



南沢見地区社会福祉協議会

「南沢見地区のつながりプラン」

住民発！ 南沢見地区 小地域福祉活動第一次計画

ごあいさつ

南沢見地区の地域福祉活動に日頃よりご理解ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

南沢見地区社会福祉協議会は、昭和43年7月27日の結成から、今年で50年目を迎えます。また、平成6年度より「ふれあいネットワーク活動」に取り組み、「無理せず楽しく地域に根付いた見守りを」のスローガンのもと、積極的に様々な小地域福祉活動を展開してきました。

しかし、近年、急速に進む少子高齢化や生活意識の多様化、住民同士のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境は年々変化し、厳しさを増しています。

南沢見地区は、高齢化率が25.7%と年々上昇傾向にあり、活動の担い手である福祉協力員の高齢化や若い世代とのつながりの希薄化が課題となっております。

このような課題を抱えている今、南沢見地区社会福祉協議会では、私たちの地域福祉活動が少しでも次世代へ受け継がれるように、また多くの住民の手助けとなるように、小地域福祉活動計画の策定に取り組みました。地域団体の役員、地域住民、市民センターなどの協力を得ながら、策定委員会を立ち上げ、様々な議論を重ね、「南沢見地区のつながりプラン」を策定いたしました。

今回、この計画策定にあたり、ご協力いただきました策定委員の皆様に感謝申し上げます。これからも住民の皆様とともに、みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して、活動していきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。



平成30年3月

**南沢見地区社会福祉協議会
会長 中山 照美**

も く じ

ごあいさつ	1
第1章 計画策定にあたって	3
1 計画の性格	
2 計画の期間	
3 計画の策定経過	
第2章 南沢見地区の現状と課題	4
1 地域社会の動向	
2 南沢見地区の課題と今後に向けて	
第3章 計画体系	7
1 基本理念	
2 基本目標	
3 基本計画（体系図）	
4 実施計画（重点実施項目）	
第4章 計画の推進	11
1 計画の承認と周知	
2 計画を推進するための体制	
3 第二次計画の策定	
4 推進委員会名簿	
参考資料	13
1 策定委員会名簿	
2 策定委員会での協議事項	

第 1 章 計画策定にあたって

1 計画の性格

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、南沢見地区の様々な福祉課題を解決するために、住民や地域団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、南沢見地区に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会・戸畑区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会・戸畑区社会福祉協議会の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 南沢見地区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。



2 計画の期間

平成30年度～平成34年度までの5ヵ年とします。

計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

南沢見地区では、日頃から地域福祉活動に取り組んでいる地域団体・関係機関・行政等の皆さまからの幅広い意見を踏まえ、住民主体の地域福祉に関する計画を策定するため、南沢見地区小地域福祉活動計画策定委員会を設置しました。

平成29年7月24日に立ち上げた同委員会では、29名の委員が5回に及ぶ会議のなかで熱心な協議を重ねながら、みんなが笑顔で支え合う南沢見地区の将来像を見据えた小地域福祉活動計画を策定しました。

第2章 南沢見地区の現状と課題

1 地域社会の動向

(1) 南沢見地区の特性

南沢見地区は平地で、川や崖がないため、災害が少ない町です。道路も区画整理されており、区役所・病院・スーパー・郵便局・学校が近くにあり交通の便もよいです。町内行事にも参加者が多く集まり、地域住民の繋がりがあります。

一方で、高齢化の進展とともに、マンションの増加が著しく、地域住民のつながりの希薄化が懸念されています。

(2) 南沢見地区の人口

■人口動態

	平成19年 (2007年)	平成24年 (2012年)	平成29年 (2017年)
人口	5,489人	5,330人	5,264人
14歳以下	831人	798人	743人
15歳～64歳	3,499人	3,378人	3,167人
65歳～74歳	562人	486人	614人
75歳以上	597人	668人	740人
世帯数	2,446世帯	2,441世帯	2,513世帯
高齢化率	19.6%	21.7%	25.7%
65歳～74歳	9.1%	9.1%	11.7%
75歳以上	10.5%	12.5%	14.1%

■町名ごとの世帯数・人口・高齢化率

	世帯数 (世帯)	人口 (人)	65歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)
北九州市	478,032	961,552	285,916	29.7
戸畑区	30,009	58,594	18,124	30.9
南沢見地区	2,513	5,264	1,354	25.7
千防一丁目	894	2,004	457	22.8
天神一丁目	565	1,091	392	35.9
小芝一丁目	334	609	217	35.6
沢見一丁目	281	621	147	23.7
沢見二丁目	314	759	128	16.9
仙水町	125	180	13	7.2

【平成29年9月30日現在の住民基本台帳】

(3) 南沢見地区の社会資源

保 育 所 ・ 幼 稚 園	戸畑天使園・沢見あやめのもり保育所
小 学 校	あやめが丘小学校・明治学園小学校
中 学 校 ・ 高 校	飛幡中学校・明治学園中学高等学校 戸畑高等専修学校・北九州市中央高等学園
大 学	九州工業大学
地域包括支援センター	戸畑1
福 祉 施 設	【デイサービス・通所】 さわやか小芝俱樂部、緑風会こしば、和みの家悠悠 【グループホーム】 ほうらい小芝 【訪問介護】 ヘルパーステーションスマイル、医療法人親和会
生 活 関 連	沢見市民センター、黒田公園、戸畑天神郵便局 サンク千防店、サンキュードラッグ戸畑天神店、 ロイヤルホスト戸畑店、ローソン、ファミリーマート

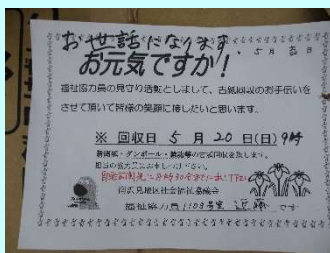


～ちょっとひといき～

南沢見地区社協の活動をご紹介します！

① 古紙回収

奇数月の概ね第3日曜日に、見守りを兼ねて古紙回収を実施しています。
対象世帯には、回収日の2週間前に「お元気ですか」カードを配布して連絡し、
当日玄関先まで取りに行きます。年々協力者も増え、元気に活動しています。



② 年長者ふれあい会

毎年6月に、77歳以上の高齢者を招待して、地域の方たちの演芸などを楽しんでいます。男性福祉協力員も毎年、かくし芸を準備しており、笑いが絶えないふれあい会となっています。



2 南沢見地区の課題と今後の展望

南沢見地区では、平成6年度よりふれあいネットワーク活動を展開し、見守り活動や助け合い活動に力を入れています。見守り活動においては、毎年基本台帳の更新を行い、見守り対象者の把握に努めるとともに、古紙回収や年長者ふれあい会などの活動を通して、地域住民の困りごとの把握や助け合い活動を行っています。

福祉協力員、ニーズ対応員、民生委員・児童委員等の計100人で活動を行っていますが、福祉協力員の平均年齢が68歳と高齢化しており、今後の活動を見据えると、次世代の活動者の確保が急務となっています。

■策定委員会で出された課題と今後の展望

南沢見地区の課題

- ・福祉協力員数は多いが、全員が集まる機会が少ない。
- ・子どもや高齢者との交流はあるが、若い世代の交流が少ない。
- ・昼間に1人になる高齢者が多く、さみしいという声が多い。
- ・困りごとを抱えている高齢者が増加している。
- ・役員が高齢化しており、今後の活動が不安。
- ・住民同士のつきあいを嫌う人がいる。

南沢見地区の今後の展望

- ・住民全員に社協活動を知ってほしい。
- ・若い世代がなじみやすい社協にしたい。
- ・住民が困りごとを声に出せる地域にしたい。
- ・私たち活動者も楽しみながら、男性の活躍の場をつくり、住民の手助けを行いたい。
- ・気軽に集まれる場を作りたい。



～ちょっとひといき～

南沢見地区社協の活動をご紹介します！

③三世代交流

子どもから高齢者まで、地域みんなが一緒に楽しめるように、毎年5月にグラウンドゴルフ大会、12月にはもちつき大会を開催しています。九工大生の協力や飛び入り参加の住民もあり、活動者も参加者もみんなで楽しんでいます。



【グラウンドゴルフ大会】



【もちつき大会】

第3章 計画体系

1 基本理念

「無理せず楽しく地域に根付いた見守りを」

南沢見地区では、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もがお互いに関わり合い、支え合いながら住みなれた地域でいつまでも安心して暮らせるように、地域団体や関係機関と連携し、「無理せず楽しく地域に根付いた見守りを」を基本理念として、計画を推進していきます。

2 基本目標

■ 基本目標1 「地域の暮らしを支え合おう」

日頃の見守り活動や古紙回収等のふれあいネットワーク活動を基盤として、お助け隊の立ち上げを通して、地域住民の困りごとに幅広く対応し、地域住民同士で支え合うしくみづくりを進めます。

■ 基本目標2 「安全・安心なまちをつくろう」

防災マップの更新や避難訓練などの実施を通した福祉救援体制づくりに取り組むとともに、夜間パトロールなど日頃の防犯活動や交通安全にも取り組みます。

■ 基本目標3 「しゃべり場をつくろう」

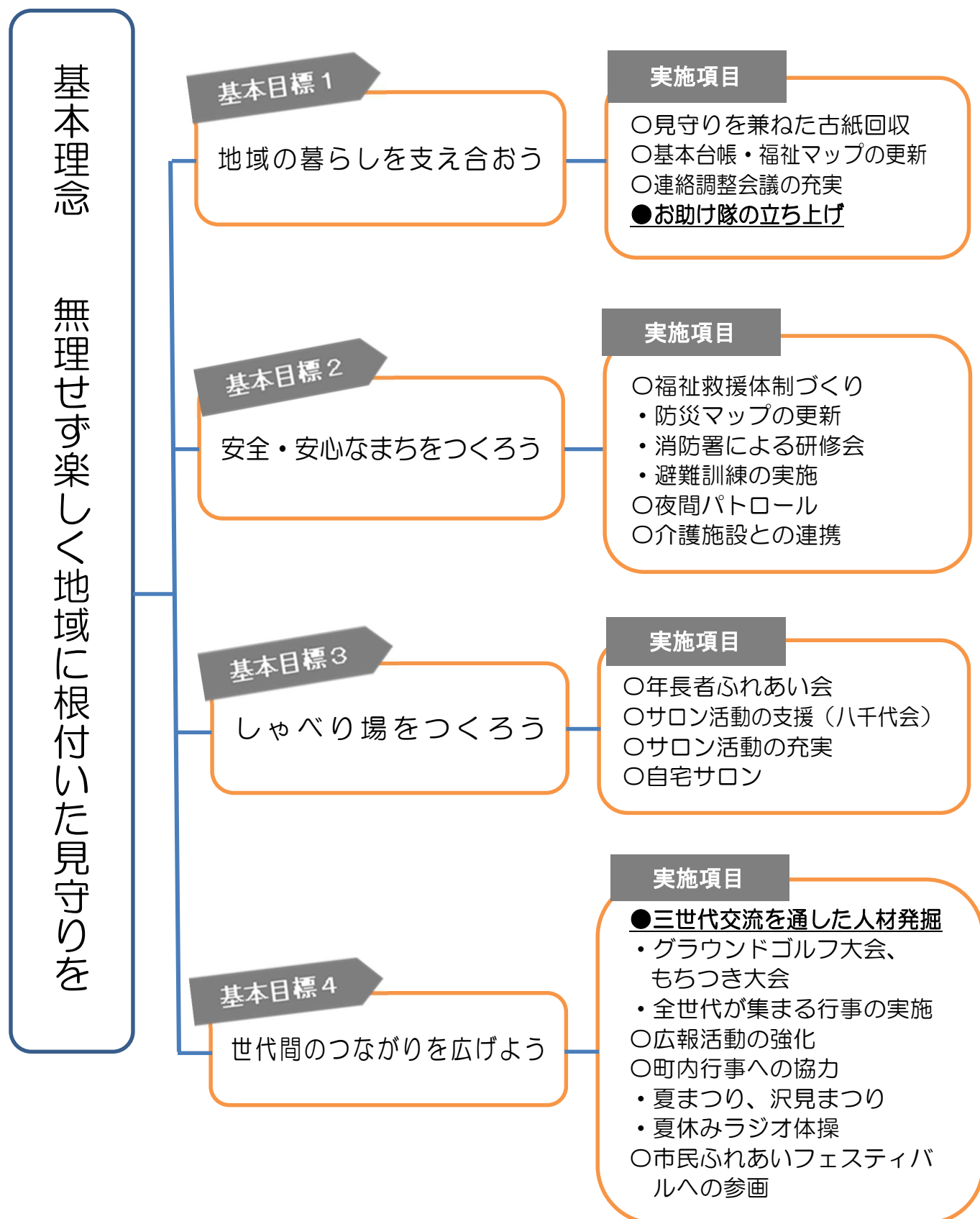
地域住民のつながりの強化や高齢者の外出機会を増やすため、サロン活動や年長者ふれあい会を行い、地域住民のふれあいの場を作ります。

■ 基本目標4 「世代間のつながりを広げよう」

南沢見地区社協活動が次世代へつながるとともに、福祉の心が地域住民に受け継がれていくために、三世代交流や地域イベントを通して南沢見地区社協活動への協力と理解促進を図ります。

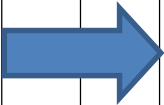
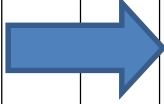
また、次世代へつなぐ人材発掘を行います。

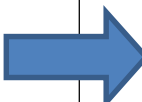
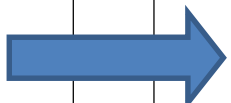
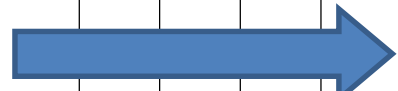
3 基本計画（体系図）



※●重点実施項目
(特に力を入れて取り組みたい活動)

4 実施計画（重点実施項目）

重点実施項目 1	お助け隊の立ち上げ						
1 課題背景及び現状							
・一人暮らしの高齢者世帯や高齢者のみ世帯が増加しており、困りごとがあっても「どこに頼んでいいかわからない」「頼れる人が近くにいない」という方が増えている。							
2 活動の方針・目標							
・地域住民の困りごとを把握し、その困りごとに対応できるお助け隊を立ち上げる。 ・お助け隊の活動を通して、南沢見地区社協の活動について広め、地域住民同士で助け合う地域づくりを行う。							
3 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する 団体・機関	H30	H31	H32	H33	H34	5 年後の達成目標
お助け隊等、助け合い活動 の行っている先進地域への 視察	市・区社協						
地域の困りごとの把握 (見守り活動、チラシの活用)	民児協、自治会 八千代会 市民センター						・社協活動への理解促進 とつながりづくり ・福祉協力員と民生委員 の連携強化
お助け隊のルールづくり	民児協、自治会 八千代会 市民センター						・マニュアルの整備 ・福祉協力員、お助け隊 の活動の明確化 ・有償化の検討 (自主財源の確保)
お助け隊のルールの改善							
お助け隊のPR	民児協、自治会 八千代会 市民センター						・チラシの作成、配付 ・社協活動の広報啓発
お助け隊の編成 (チラシ等を活用した活動 者の募集)	民児協、自治会 八千代会 九工大						・社協活動への理解促進 とつながりづくり ・特技等に応じた活動 者の確保 ・活動者名簿の作成 ・後継者育成
お助け隊の活動 (困りごとに対する助け合 い活動の実施)	民児協、自治会 八千代会 九工大						・活動を通じた南沢見地 区社協活動の理解促進 ・自主財源の確保

重点実施項目 2		三世代交流を通した人材発掘					
1 課題背景及び現状							
・南沢見地区社協の役員や福祉協力員が高齢化しており、今後を見据えると若い活動者の確保が必要。 ・三世代交流を目的とした行事を開催しているが、30代～60代の世代との交流が少なく、役員等の後継者の確保が難しい。							
2 活動の方針・目標							
・世代関係なく南沢見地区の住民誰もが参加できる行事を開催し、地域住民の顔なじみの関係をつくる。 ・定期的に世代間交流の活動を行い、世代間のつながりを強め、地域住民に南沢見地区社協の活動への理解・協力を図る。 ・30～60代の福祉協力員・地区社協役員を担う人材を発掘する。							
3 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する 団体・機関	H30	H31	H32	H33	H34	5年後の達成目標
グラウンドゴルフ大会・もちつき大会の広報活動の強化 (30～60代の方への広報)	民児協、自治会 八千代会 小学校児童保護者						・若い世代の参加者増加
世代関係なく参加できる行事の検討・試行 (参加者へアンケート実施)	民児協、自治会 八千代会 市民センター						・年1回の開催 ・社協活動への理解促進 とつながりづくり ・協力団体の確保
全世代参加できる行事の開催 (例) ～を食べる会 フリーマーケット 等	九工大 小学校児童保護者						
世代間交流を通した若い世代の福祉協力員の発掘 (行事等で声かけを行う)	民児協、自治会 八千代会 市民センター						・社協活動への理解促進 とつながりづくり
若い世代の地区社協役員の発掘	九工大 小学校児童保護者						・役員の後継者の確保

第4章 南沢見地区の計画推進

1 計画の承認と周知

- (1) 南沢見地区社会福祉協議会の総会等を通じた地区活動者への計画の承認と周知
 - (2) 計画の実施項目の取組みを進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
 - (3) 計画書概要版の配布や、ホームページへの掲載等を通じた住民への周知
- など、計画を推進していくための広報活動を行います。

2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、南沢見地区小地域福祉活動計画推進委員会（以下、「推進委員会」という。）を設置し、計画の進行管理を行います。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

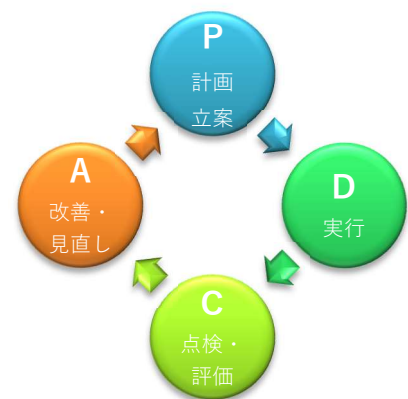
(2) 計画の進行管理（モニタリング）

推進委員会を年1～3回程度開催し、次の点について確認します。

- ① 当年度の事業推進の確認
- ② 年度内における中間確認
- ③ 次年度の事業確認

その他、必要に応じて開催することもあります。

また、推進委員会では、PLAN（計画立案）、DO（実行）、CHECK（点検・評価）、ACT（改善）というPDCAのサイクルを回しながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、計画通り進行していない場合には、その原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。



(3) 計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の間中見直しを、最終年度には総括評価を行います。

3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期間（第一次計画の最終年度）には新たに第二次計画策定委員会を設置し、次期計画策定に向けての協議を進めていきます。

4 南沢見地区小地域福祉活動計画推進委員会 委員名簿

	氏 名	所属団体など	役 職	備 考
1	中山 照美	南沢見地区社会福祉協議会 会長	委員長	
2	尾池 義昭	南沢見地区社会福祉協議会 副会長 沢見地区民生委員児童委員協議会 会長	副委員長	
3	吉村 夕美子	南沢見地区社会福祉協議会 副会長	副委員長	
4	原田 修	南沢見地区社会福祉協議会 副会長 南沢見地区自治会 会長		
5	橋本 民夫	南沢見地区社会福祉協議会 事務局		
6	浦田 和子	南沢見地区社会福祉協議会 事務局		
7	秋吉 幹子	南沢見地区社会福祉協議会 会計		
8	斉藤 隆	南沢見地区社会福祉協議会 監査		
9	森 勝義	南沢見地区社会福祉協議会 監査		
10	荒木 弘幸	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
11	尾池 昭子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
12	中村 信子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
13	前田 清子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
14	副島 美千代	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
15	吉川 文香	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
16	木戸間 万利子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
17	宇津巻 満寿枝	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
18	柳瀬 トミ子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
19	舟引 とも子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
20	米 昌江	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
21	和田 敏江	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
22	井上 清敏	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
23	中村 忠雄	南沢見地区社会福祉協議会 理事 沢見まちづくり協議会 会長		
24	原田 哲男	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
25	吉村 兵吾	南沢見地区八千代会 会長		
26	末増 順子	沢見市民センター 館長		
27	藤井 信也	小学校児童保護者		
28	長田 慶子	小学校児童保護者		
29	村山 浩一郎	南沢見地区社会福祉協議会 福祉協力員		

◆ 参考資料 【南沢見地区小地域福祉活動計画策定経過】

1 南沢見地区小地域福祉活動計画策定委員会 委員名簿

【平成30年3月現在】

	氏 名	所属団体など	役 職	備 考
1	中山 照美	南沢見地区社会福祉協議会 会長	委員長	
2	尾池 義昭	南沢見地区社会福祉協議会 副会長 沢見地区民生委員児童委員協議会 会長	副委員長	
3	吉村 夕美子	南沢見地区社会福祉協議会 副会長	副委員長	
4	原田 修	南沢見地区社会福祉協議会 副会長 南沢見地区自治会 会長		
5	橋本 民夫	南沢見地区社会福祉協議会 事務局		
6	浦田 和子	南沢見地区社会福祉協議会 事務局		
7	秋吉 幹子	南沢見地区社会福祉協議会 会計		
8	斉藤 隆	南沢見地区社会福祉協議会 監査		
9	森 勝義	南沢見地区社会福祉協議会 監査		
10	荒木 弘幸	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
11	尾池 昭子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
12	中村 信子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
13	前田 清子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
14	副島 美千代	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
15	吉川 文香	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
16	木戸間 万利子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
17	宇津巻 満寿枝	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
18	柳瀬 トミ子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
19	舟引 とも子	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
20	米 昌江	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
21	和田 敏江	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
22	井上 清敏	南沢見地区社会福祉協議会 理事		民生委員・児童委員
23	中村 忠雄	南沢見地区社会福祉協議会 理事 沢見まちづくり協議会 会長		
24	原田 哲男	南沢見地区社会福祉協議会 理事		
25	吉村 兵吾	南沢見地区八千代会 会長		
26	末増 順子	沢見市民センター 館長		
27	藤井 信也	小学校児童保護者		
28	長田 慶子	小学校児童保護者		
29	村山 浩一郎	南沢見地区社会福祉協議会 福祉協力員		

2 策定委員会での協議事項

開催日	主な協議事項
平成29年 9月15日	策定委員会に向けた連絡調整会議 ・策定委員会について ・小地域福祉活動計画を策定する目的について ・社協活動の課題について
平成29年11月 8日	第1回策定委員会 ・既存の活動の取り組みと今後の活動の展望について ・基本計画（体系図）の作成
平成29年12月11日	第2回策定委員会 ・基本計画（体系図）の作成
平成30年 1月25日	第3回策定委員会 ・基本計画（体系図）の確認 ・重点実施項目の選定、実施計画の作成
平成30年 2月16日	第4回策定委員会 ・重点実施項目（実施計画）の作成
平成30年 3月 1日	策定委員会作業部会 ・計画書（素案）の編集
平成30年 3月15日	第5回策定委員会 ・計画書の確認 ・推進委員会の承認

南沢見地区小地域福祉活動計画策定委員会



★社会福祉協議会のイメージキャラクター★



『**プチボザウルス**』(Petit vosaurus)

Petit (プチ：ちっちゃな)

Volunteer (ボランティア)

Saurus (サウルス＝恐竜)

「ちっちゃなボランティア活動を行う愛くるしい恐竜」をイメージ！



南沢見地区社会福祉協議会

〒804-0094 戸畑区天神1-8-32

TEL093-871-5255

■ホームページ <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/tobata/minamisawami/>

戸畑区社会福祉協議会

〒804-8510 北九州市戸畑区千防一丁目1-1 戸畑区役所内

TEL 093-871-3259 FAX 093-881-8557

■ホームページ <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/tobata/>

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた8階

(代 表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579

(地域福祉部) TEL 093-873-1296 FAX 093-873-1351

■ ホームページ <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/>